社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和07年01月21日

江五	貝 中 総 口 罡	用可凹 例火 女:	土义门亚							マ和07年01月21日			
			策の推進(重点計画)(防災・安全	<u>:</u>)									
計画の期	間 令和07年	度 ~ 令和09年度 (3年	間)					重点配分類	対象の該当	0			
交付対象	永 藤枝市												
計画の目	標下水道施設の	機能向上を図ることで、区域内I	における浸水対策を推進する。										
全体事	——————— 業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	事業費の割合 C / (A + B + 0	C + D)	0 %								
				台	画の成果目標(定量的指棋	大西 /							
ŀ				定量的指標の現況値及び目標値									
番号			定量的指標の定	定義及び算定式			当初現況値	中間目標値					
							R7当初	R8末	R9末				
1	事業計画を定めた都市浸水対策を実施すべき区域の対策完了率を0%から100%に増加させる。												
	- 事業計画を定めた	 都市浸水対策を実施すべき区域。	の面積のうち、対策が完了している	」区域の面積			0%	0%	100%				
	浸水対策達成率	〔%) = 対策完了面積(ha)/ 『	事業計画を定めた対策を実施すべき	:面積 (ha)									
-													
F													
									\top				
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生	生計画を含む -			

A 基幹事業																	
		事業 地域 交付 直接 事業者		∓□I 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /			間(年度)		費用	個別施設計画			
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	争業有	作生力	性別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R07 R0	8 RO	9 R10 R11	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に	一体的に実施することにより期待される効果														
		備考															
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠(新設	大溝川第2排水区(浸水	管渠L = 166.7m	藤枝市				250		-
							雨水)		対策)								
				1			1		1	I.							1
	A07-002	下水道	一般	藤枝市	直接	藤枝市	管渠(新設	黒石川第6排水区(浸水	管渠 L = 208m	藤枝市				250		Τ_
	7.07 002	1 712	132	13412113	7.7	1341211	雨水)	341112	対策)	日本1 200111	1341211				200		
							[昭水]		XJ								
			1			1		1	T		T				I	I	
											小計				500		
											合計				500		
			•		•										•		•
				1													
				1													
1				1													1
				1		1			T								
																	_
I			•	•		•		•		•	·		•				•
	1	1															

1 案件番号: 0000626020

事前評価チェックシート

計画の名称: 藤枝市の下水道における安全・安心な浸水対策の推進(重点計画)(防災・安全)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性 1)上位計画等と整合性が確保されている。 	0
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性等 3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性等 4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2)事業推進等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1)まちづくりに向けた機運がある。	0
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	0
III . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	0

(参考様式3)参考図面(防災・安全交付金)

